

令和3年第10回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和3年10月20日(水)

2. 場 所 浅口市中央公民館大講義室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後2時05分

5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	小山朋子	教育総務課長	藤澤智広
学校教育課長	小野力矢	こども未来課長	笠原清美
文化振興課長	安原直子	生涯学習課長補佐	田中有正
金光分室長	中嶋利恵	寄島分室長	田中太志
学校給食センター所長	山本峯廣	学校教育課	福永瞳
教育総務課	山崎友紀	(事務局)	

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第29条により藤澤委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日10月20日の1日会期。
(承認)

日程3 議案第36号 準要保護の認定について
※非公開
(学校教育課長)
資料により説明。

(教育長)

3件認定とする。

(承認)

日程4 諸般の報告について

(教育次長)

9月市議会臨時会教育委員会関係分について

新型コロナウイルス感染症に対する経済対策として、市民一人あたりに5,000円分の商品券の給付を行うことに付け加え、今回新たに低所得の子育て世帯の児童一人あたり1万円を上乗せし、給付を行う費用1億9,000万が承認された。また学校の関係としては、新型コロナウイルス感染対策として9月に簡易給食を実施したが、それに伴い各家庭において負担もあったことから、保育園・幼稚園・こども園・小中学校において9月ひと月分の給食費を無償とし、その費用として1,370万円を計上、公共施設の感染対策として、サーマルカメラが未設置の体育館、武道館、図書館等に合計14台を購入する費用300万円を計上し、承認された。

(教育委員)

簡易給食を行ったのは浅口市だけか。

(学校給食センター所長)

笠岡市は果物の提供をやめたと聞いている。

(教育委員)

簡易給食とはどういった内容か。

(学校給食センター所長)

ご飯を個包装のパンに代え、おかずを一品減らした。

(教育長)

配膳の手間を減らし、給食の時間を短縮することにより感染リスクを下げるためである。

(教育委員)

今後また緊急事態宣言となれば、同様の対応になるか。

(教育次長)

その時の状況にもよるが、給食の提供はできるだけ工夫しながら続けたいと思っている。

(教育委員)

栄養的に給食に重きを置いているご家庭もあると思う。品数

を減らす以外の工夫で、今後コロナ対策を考えていただきたいと思う。

(学校教育課長)

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

毎年実施している問題行動等調査が先週報道発表されたが、概要を報告する。まずいじめについてだが、いじめの認知状況について小学校は一枚あたりの件数が全国 21.4 件に対して浅口市は6件、中学校は一枚あたりの件数が全国 7.8 件に対して浅口市は6件であった。全国に対して件数が少ないことについては学校の取り組みの成果と言うこともできるが、認知については積極的に進めていくように共通理解しているところである。長期欠席・不登校等については、特に不登校児童生徒の出現率が浅口市では小学校・中学校ともに減少傾向である。継続して組織的な長欠不登校対策を進めていきたいと思っている。不登校対策については、県の登校支援員配置事業や支援対象者リストの作成等行っているところである。全体的には、コロナ禍で好転した子どももいるが生活の乱れにより悪化した子どももいるととらえられている。暴力行為の状況については次のとおりである。県の平均より少ないが、不登校対策と同様に継続的・組織的指導が今後も必要だと考えている。小学校の生徒指導選任リーダーによる体制づくりを進めていく。

(教育委員)

小学校のいじめの解消率が、県に比べれば高いが、年々下がってきている。理由は何か。

(学校教育課長)

一概には言えないが、数年にわたり継続的に関わっていかなければならない事案もあることが一つあると思う。

(教育長)

いじめの解消については、解消したかどうか3か月間様子を見るというように変更があったことも一部あると思う。

(こども未来課長)

来年度入園募集について

幼稚園・こども園の1号認定については、10月1日～29日まで募集を受け付ける。保育所・こども園の2・3号認定については10月15日から申し込み書類の配布開始、11月1日～15日まで一次募集受付、11月16日以降二次募集を受け付ける。

(文化振興課長)

表彰について

佐方子供吉備神楽伝承教室について。同教室は、佐方地区に300年以上前から継承されてきた市指定無形民俗文化財吉備神楽を、次代を担う子どもたちへ伝承することを目的に活動している。この度、令和3年度岡山県青少年健全育成功労者表彰を受賞されることが決定した。表彰式は、11月12日に県庁で行われる。

上竹ホタルを守る会について。同会は、市指定天然記念物ゲンジボタル生息地の保護活動を平成15年4月から行っている。この度、長年の活動が認められ令和3年度備中県民局環境保全功労者表彰を受賞されることとなった。表彰式はコロナ禍のため中止となったため、市教育委員会で11月に伝達式を行う予定としている。

アッケシソウ自生地的一般公開について

現在アッケシソウ自生地で、紅葉のアッケシソウの一般公開を行っている。来客人数は10月15日から今朝まででおよそ1,000人と聞いている。10月24日まで公開する。

第13回浅口市長杯中学生英語スピーチコンテストの開催について

中学生英語スピーチコンテストを11月9日にふれあい交流館サンパレアで開催する。今年度は暗唱の部に7名、創作の部に10名の計17名が参加予定。新型コロナウイルス感染対策のため、原則無観客で実施するが、コンテストの様子をYouTubeでライブ配信する予定である。

岡山天文博物館の開館記念イベントについて

11月1日が岡山天文博物館の開館日であることから、開館記

念日に合わせ 11 月の週末にイベントを開催する。

(教育委員)

このチラシは子どもたちへ配布しているか。

(文化振興課長)

小中学校を通じて子どもたちへ配布している。

(金光分室長)

お花の展示について

中止となった文化協会の文化祭代替行事として、華道連盟の方が、11 月 4 日～17 日まで金光公民館 2 階フロアにお花を飾られる。

日程 5 その他について

(教育総務課長)

私立園訪問について

次回 11 月教育委員会議と合わせ私立園訪問を行いたいと思っている。今回金光学園こども園さんへお伺いする段取りをしている。

次回教育委員会議

令和 3 年 11 月 17 日 (水) 11 時 00 分から

令和 3 年 11 月 17 日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 藤澤弘幸

作成職員 山崎友紀